

【スマートFIT】 卒FIT電源－家庭用太陽光－ 電力買取サービス ご紹介



株式会社 スマートテック

2019年 2月 8日

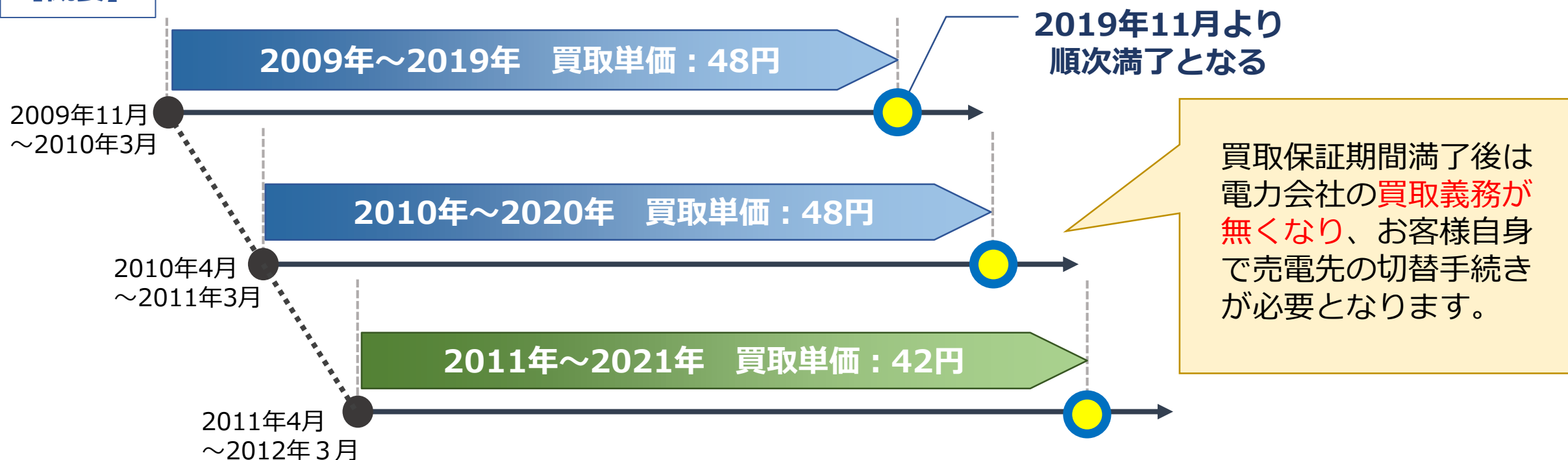
1. 太陽光 – 買取期間終了について



2009年11月からスタートした「再生可能エネルギー固定価格買取制度（FIT）」に基づく電力買取対象において2019年以降からおよそ56万件もの住宅用太陽光発電の買取保証期間が満了（10年間）となります。

※2009年当時 – 余剰電力買取制度の名称から2012年に固定価格買取制度に統合

【概要】



2 .After-FIT対象の規模件数 概要

2019年度末までに買取期間が終了する対象家庭は約**56万件**とされています。
※右図－2009年累計より

買取期間が終了すると、これまで余剰電力を売電していた期間と比べ買取価格が大きく下がってしまいます。

また、余剰電力の扱い方が決まっておらず対象家庭が固定買取期間の終了を認知しているかどうかという懸念もあります。



FIT制度による買取期間終了後について、弊社ではいち早く買取メニューを公表致しました。

住宅用太陽光発電導入件数(累計)



出典: 一般社団法人 太陽光発電協会 太陽光発電を取り巻く状況と今後の展望 (平成29年)

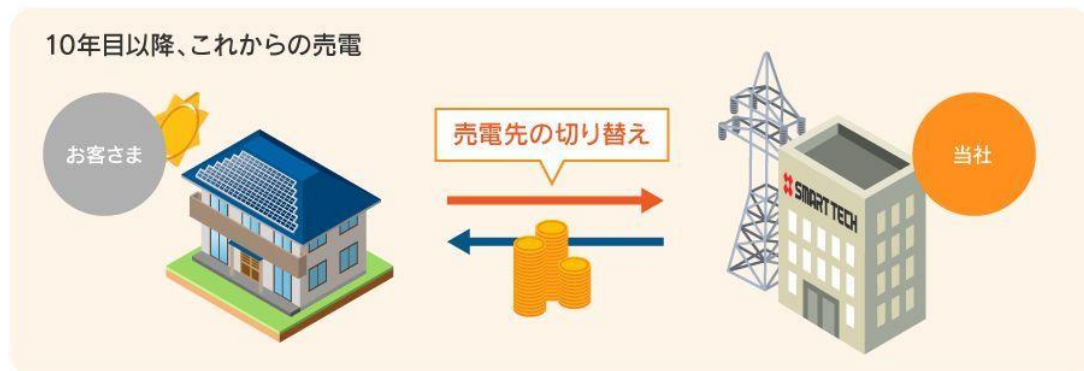
3. 「スマートFIT」サービス概要



【スマートFIT-サービス概要】

電力買取価格： 買取価格 **10円/kWh** 消費税相当額を含む
契約期間： 買取開始から2年間 ※2年目以降は1年ごとに自動更新（契約終了-2ヶ月前までに申請が無い場合）

サービス提供エリア



都道府県別カバー率 **80%**

電力買取サービスをご利用いただけるエリアは、以下の通りです。
※北陸電力、四国電力、沖縄電力、その他離島は買取対象外となります。

- 東北
- 関東
- 中部
- 中国
- 九州
- 近畿

4. 卒FIT電源 – 買取について



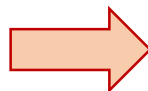
【 卒FIT電源 – 買取の趣旨 】

非化石エネルギーの利用拡大を意図した民間企業側の取り組みとしては、小規模卒FIT電源の買取<太陽光発電システム（10kW未満）>は一つの手段であり、再生可能エネルギーの継続的な利用を促進させるプラットフォームとして、いかに利便性よく機能させられるかが重要

【 卒FIT電源 – 買取について 】

◎ 卒FIT電源の調達窓口

- ・ 直接申込（弊社窓口）
 - ・ 業務提携（提携先様窓口）
- ※ 卒FIT顧客からの申込受付



◎ 卒FIT買取電力の供給先

- ・ 需要家様への電力供給（環境価値を含める）
 - ・ 市場取引（非化石証書化含む）
- ※ 非化石証書「発電場所トラッキング実証試験」がスタート<2019年2月非化石市場 – 取引分より>

◎ RE100認定 – 条件付き対応：非化石証書（※トラッキングとしての属性情報含む）

※ 属性情報：発電所名称や所在地、発電方法、発電量等、環境負荷の低い設備で発電していることを示す情報

5. 卒FIT電源 – 活用について

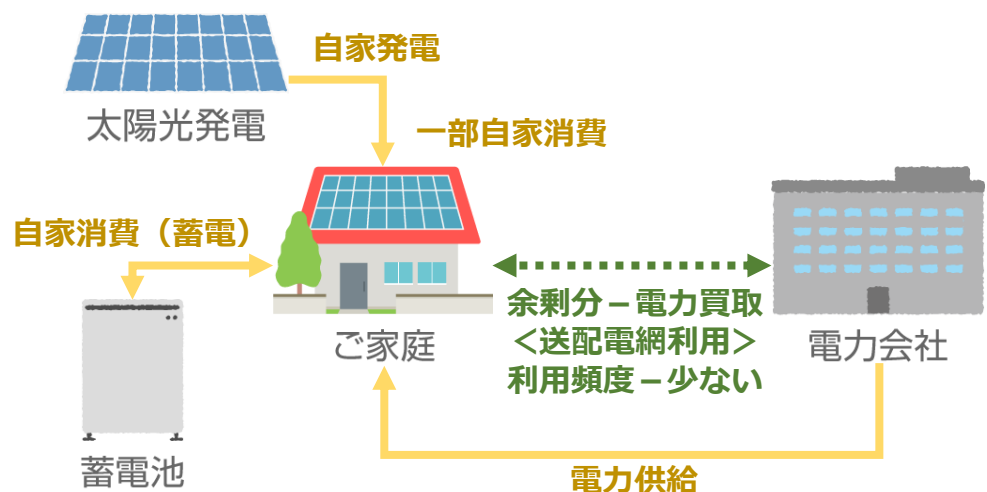
【小規模卒FIT電源の利用方法について】

1. 送配電網を利用した再生可能エネルギーの共有
※系統連系による電力融通 – **環境価値共有型**
2. 自家消費での利用（蓄電設備の有無問わず）
※系統連系が主ではない – **環境価値自家消費型**

送配電網の維持という視点では、送配電網の利用で託送費が維持費として得られる為、電線や電柱等の維持・拡充という視点からは適した仕組みといえる。

蓄電池等を用いた自家消費の場合は停電等の障害に強く、自家発電を最大限利用した仕組みといえる。

環境価値 – 自家消費型



環境価値 – 共有型

